

～和室をご利用のみなさまへ～

和室をいつまでもきれいな状態で皆様に利用していただくためのお願いです

- ◆机を出された場合は、必ず元に戻しておいてください。
- ◆使用された座布団は、ほこりなどが付いていないか確認して元の通り戻してください。
- ◆窓を開けた際は、使用後必ず施錠を確認してください。
- ◆ふすまや障子を外して使用された場合は、柱と各ふすまに付いている番号を合わせて元に戻し、障子も戻してください。
- ◆ふすま・障子が破れた時や、座布団カバーが汚れた場合はすぐに事務所までご連絡ください。
- ◆ご使用後は、使用箇所を清掃し、ゴミ等を館内に残さないよう、必ずお持ち帰りください。
- ◆使用終了時間までに「部屋利用報告書」に記入し、出入り口の鍵をかけ、1階受付までご返却ください。

《水屋をご使用の場合ご注意いただきたいこと》

- ◆す の こ→乾燥させるために、立てておいてください。
- ◆花器・茶器→きれいに洗った後、よく水分を拭いて所定の場所に戻してください。
但し乾いていない場合はケース等に収納せず、水屋内棚の上段にあるお盆にのせて乾燥させてください。

《お釜の使用について》

- ◆お釜はお湯を抜いて余熱で乾かしてください(フタ・カンは横に置いてください)。
また、使用された炉用の釜は木製の台の上に置いて冷まし、風炉用の釜はヒーターの上に置いて保管ください。
- ◆炉を使用した場合は電熱のコンセントは必ず抜き、ふたの畳は開けたままにしてください。コードは炉が熱いときは収納しないでください。コードが熱い炉に接触して焦げると機器の故障につながります。
- ◆その他の物は使用前の状態に戻してください。

その他、器具等を破損された場合や使用方法が不明な場合は、事務所(内線 105)までお問い合わせください。